

平成 30 年度大阪府立西野田工科高等学校 定時制の課程 第 3 回学校運営協議会

□日 時：平成 31 年 1 月 17 日（木）18:00～20:00

□出席者：協議会委員 6 名、准校長、教頭、主査、生徒部長、教務部長、進路指導主事、記録担当者

□第一部：会長あいさつ、准校長あいさつ

□第二部：報告・協議

◆授業アンケート結果について（教頭より説明）

- ・「平成 30 年度 第 2 回授業アンケート（12 月実施）」について説明
- ・今年度の傾向および第 1 回との比較

◆平成 30 年度学校教育自己診断について

- ・「平成 30 年度学校教育自己診断（12 月実施）」について説明
- ・今年度の傾向と分析

◆学校の状況報告（総括）（教務部・生徒部・進路係より説明）

【教務部】

- ・生徒数の推移、教務概要、平成 29 年度出席率など

【生徒部】

- ・生徒指導、特別活動、保健、各種統計など

【進路関係】

- ・進路状況、教育相談、奨学金、主な取組みと課題など

◆学校経営計画および学校評価について（全日制・定時制）

- ・「平成 30 年度学校経営計画および学校評価」について説明
- ・「平成 31 年度学校経営計画および学校評価」について説明

◇委員からの意見・まとめ

- ・授業アンケート、自己診断などの結果から学校の取組みが結果として出ている。とくに、出席率が高いことは喜ばしい。
- ・災害にあったときに自分たちで考え行動できるよう指導してほしい。とくに、全日制とは違って夜間ということを非常に心配している。
- ・学校に行くのが楽しい、授業内容がわかりやすいなどの意見が多いことは居場所として大事である。
- ・何も取り組むことができなかった生徒が「できた」という喜びと達成感を感じていることがうれしい。
- ・学校経営計画および学校評価について、全日制・定時制ともに承認する。

◆提言

- 資格取得に向けた支援体制を充実させていただきたい。高度なものではなく、とりやすいものや校内検定も含めて、生徒が一步でも進んだと実感が持てるよう指導をしていただきたい。
- 自信を無くした生徒たちが、自発的に探究し自信を持てるよう活動をしていただきたい。
- 社会に出てからもやりたいことができるよう、生徒の実態に応じた支援・指導をしていただきたい。